



藤岡地区 石畠町・白川町・三箇町 ウォーキング コース

全長4.8km

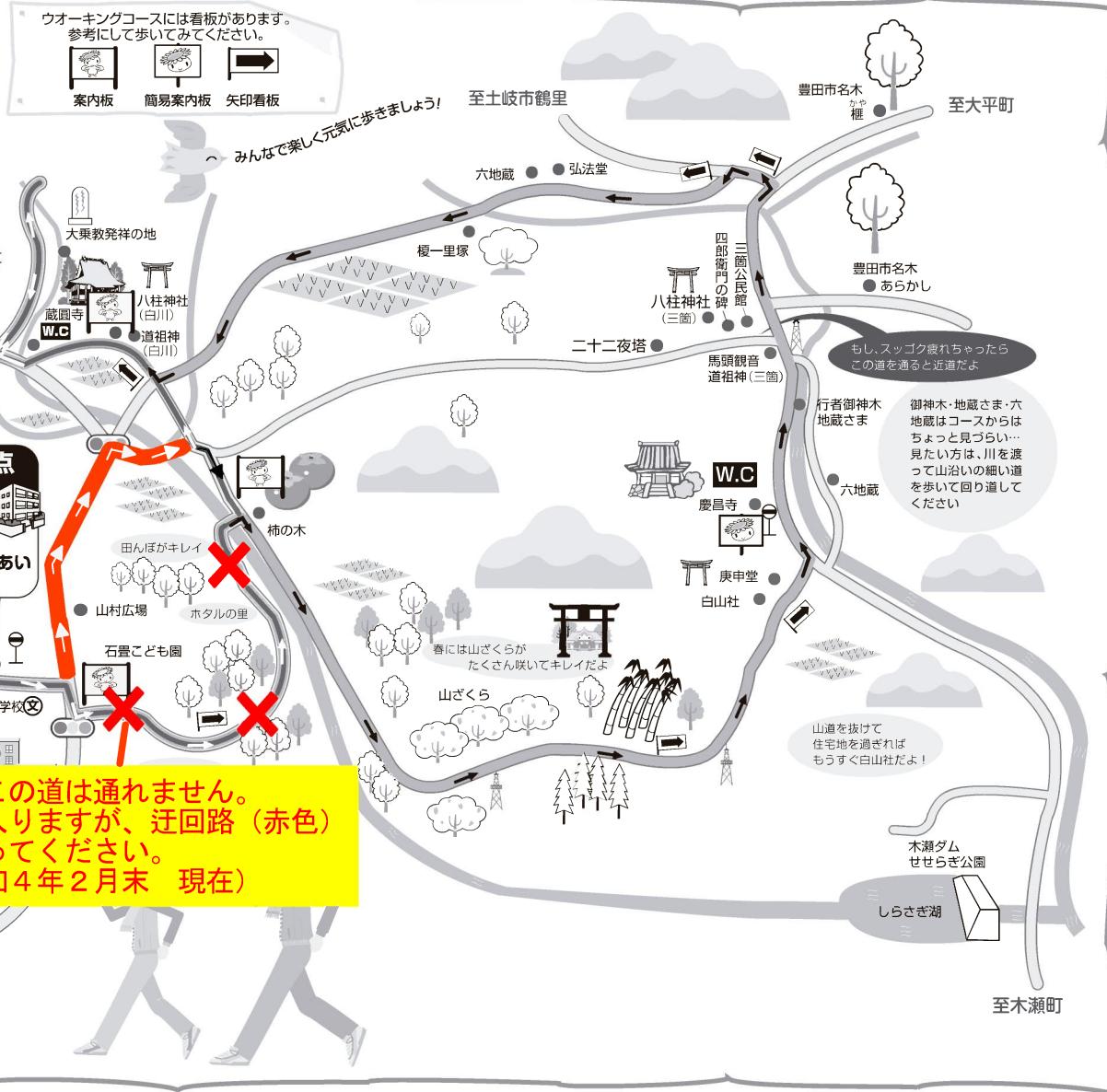
全長8.8km

石畠ふれあい広場足湯コース(初心者向けコース)

石畠・三箇自然満喫コース(健脚自慢の方向けコース)

石畠ふれあい
広場(起終点) 4.8km 柿の木

石畠ふれあい
広場(起終点) 8.8km 四郎衛門の碑



見どころ

●庚申堂(下三箇)

庚申信仰の本尊は、青面金剛童子で六臂(ひじ)三眼の憤怒相をして大威力を持ち、病魔や邪鬼を払い除く。

●馬頭観音

馬は交通の発達していない時代の主要交通機関であり、仔馬の生産・販売は農家の少ない現金収入の一手段でもあった。こうしたことから農山村では馬の飼育が盛んに行われ大切にされた。そのため家族は、馬と起居をともにする生活を営み、天寿を全うした馬、事故死した馬の靈を弔うために建立した。

●四郎衛門の碑

寛保3年、四郎衛門14歳のときに、県境三箇村と岐阜県柿野への峰つづきの境界争いに三箇区民の懇請を受け、単身で江戸龍の口の取調べどころに出頭し、上役人に臆することなく昔からのいきさつを申し立て、立証し勝訴となった。その偉徳を永久に偲ぼうと顕彰碑を建立。

●道祖神(白川)

道祖神信仰は日本古来から伝統をもち、前代の人々が道路の悪霊を防いで行人を守護する神として創作されたが、いつか民衆によって「塞(さい)の神」とも習合されてきました。そのため村へ入ってくる疫病神を追い払うともいわれて村の守護神でもありました。

●蔵圓寺の石神

これは過ぎし昔の民衆が、信仰の対象とした天然靈妙な石棒である。

ウォーキングの注意

- 長い距離・時間を歩くときは水分補給を忘れずに。
- 無理せず自分の体調に合わせて歩きましょう。
- ゴミはお持ち帰りください。
- 住宅の近くでは静かに歩きましょう。